

(株)西山産業 環境行動計画

平成21年8月1日

取組方針

株式会社西山産業は、『ユーザーの満足する品質と技術を提供し、社会の信頼にこたえる』を企業理念として、工事及び製造での品質管理の向上と地域社会への貢献を目指しています。

私達は事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題のひとつであり、地域社会を構成する企業としての責務であることを認識します。

私達はふるさとの豊かな自然を次世代に引き継ぐため、以下の取り組みを社員一丸となって推進します。

- ① 二酸化炭素の排出量削減
- ② 廃棄物の排出量の抑制とリサイクル推進
- ③ 適切な資源利用（紙の使用量の削減）
- ④ 地域の環境保全活動への参加と環境教育

この方針に基づいて社員一人ひとりが高い環境意識を持ち、環境に配慮した行動を実施します。

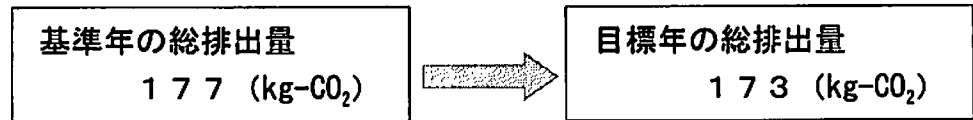
平成21年8月1日

石川県白山市白峰子25番地
株式会社西山産業
代表取締役社長 西山 鉄喜

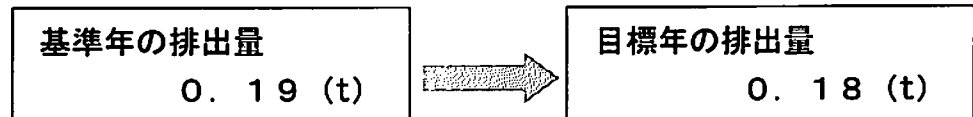
3 環境負荷の低減目標

事業活動に伴う環境負荷の低減を図るため、平成22年度までの取組目標を次のとおり設定します。なお、目標の基準年度は平成20年度です。

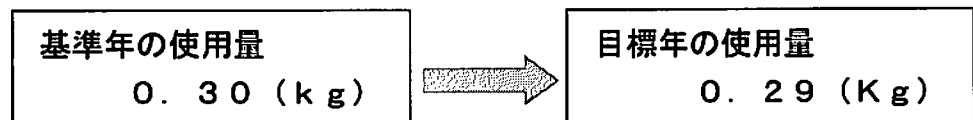
【目標1】 二酸化炭素の総排出量（売上高当たり）を2.0%削減する



【目標2】 産業廃棄物の排出量（売上高当たり）を2.0%削減する



【目標3】 紙の使用量（売上高当たり）を2.0%削減する



4 環境保全に向けた具体的な取組

取組目標達成に向けた具体的取組項目は次のとおりです。

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

(事務所での取組)

- ①室内温度を適温に設定する。(参考：冷房26度と暖房22度を目安にする。)
- ②昼休みの消灯、人のいない場所の消灯を徹底する。
- ③電球型蛍光灯等を導入し、照明器具の省エネ化を図る。
- ④ノー残業デーを設ける。
- ⑤温度計を設置し、空調機の設定温度を調節する。
- ⑥使用していない電気器具の主電源を切り、待機電力を削減する。
- ⑦カーテン、ブラインドを利用して冷暖房の効果を高める。
- ⑧エアコンの使用期間中は、毎月1回フィルターを清掃する。
- ⑨エアコンを使用しない期間は、動力ブレーカーを切る。
- ⑩休日前には、パソコンのコンセントを抜いておく。

(車両の使用に関する取組)

- ①エコドライブに取り組む。(停車時のアイドリングストップ、ふんわりアクセルに心がける)
- ②車両の点検を定期的に行う。
- ③エコカー(低燃費・低公害車)の購入を推進する。
- ④給油時タイヤの空気圧をチェックし燃費の向上に努める。

【取組2】 廃棄物の削減とリサイクルの推進

- ①廃棄物は、決められたごみ箱（可燃ごみ、不燃ごみ、コピー用紙、パンフレット、廃プラスチック）に分別して出す。
- ②シュレッダーの使用は機密書類に限定する。
- ③ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する。
- ④仕入れ・納入にはできるだけ通い箱を使用する
- ⑤使用済みの段ボール、梱包材、荷造りひもを分別する。
- ⑥再使用、リサイクルしやすい製品を優先的に購入する。

【取組3】 紙使用量の削減

- ①作成資料を印刷する際は、パソコン画面上での確認を励行する。
- ②社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏面活用に努める。
- ③顧客情報等を含まない不要な文書、毀損したコピー用紙の裏面を再利用する。
- ④コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定状況を確認しミスコピーの削減に努める。
- ⑤電子メディアの利用によって、ペーパーレス化を推進する。
- ⑥会議資料等の削減に努める。（資料のコンパクト化、必要最低部数のコピー）
- ⑦コピーをする場合は、その必要性を十分吟味する。

5 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、総務部長（環境管理責任者）を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。